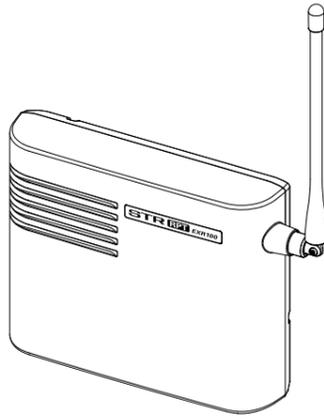


# STR 業務用通信機

## 特定小電力中継器 EXR100

### 取扱説明書



お買い上げいただき、ありがとうございます。  
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
お読みになった後は、大切に保管してください。

- ・この製品は国内専用モデルです。海外では使用できません。
- ・本体背面に貼ってある“証明ラベル”を剥がしたり、分解や改造を行うことは法律で禁止されています。
- ・他人の会話を聞いて、会話の内容を漏らしたり窃取することは法律で禁止されています。

### 付属品

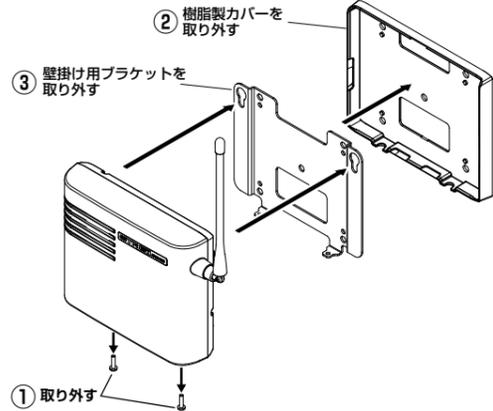
- 壁掛け用ブラケット
- 樹脂製カバー (本体付属品)
- 電源プラグキャップ
- 壁掛け用ブラケット固定ネジ (M3x12) 2本
- バッテリー端子ラバーキャップ 2個 (本体に取付済)
- ゴム足 2個 (卓上運用用)
- 取扱説明書
- 保証書

2109R-AS



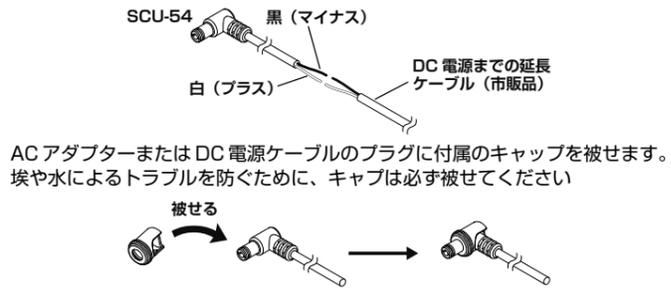
## 設置する前の準備

本体に取り付けられている、樹脂製カバーと壁掛け用ブラケットを取り外します。



DC電源使用時は、オプションのDC電源ケーブル“SCU-54”にDC電源までの延長ケーブルを接続します。

- ・プラスとマイナスを間違えないように注意して、ハンダ付けで確実に接続してください。
- ・接続部はビニールテープなどで絶縁して、ショートしないように注意してください。

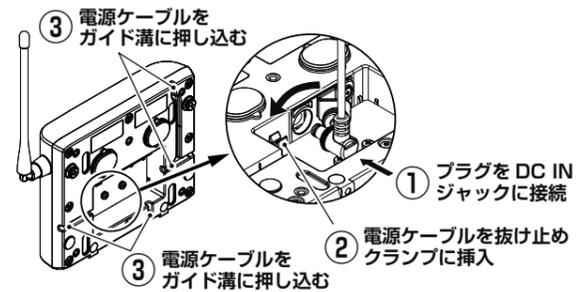


ACアダプターまたはDC電源ケーブルのプラグに付属のキャップを被せます。  
埃や水によるトラブルを防ぐために、キャップは必ず被せてください

## 外部電源を使用する場合の取付方法

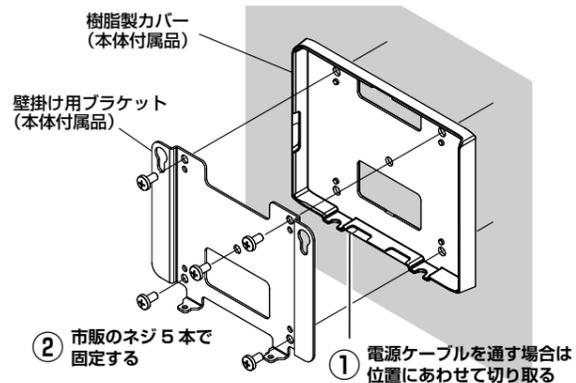
### 電源ケーブルを接続します

電源ケーブルを壁の中に通して設置する場合、この手順は最後に行います。  
電源ケーブルのプラグを本体に接続して、電源ケーブルを抜け止めクランプにしっかりと押し込みます。  
電源ケーブルを壁の中に通して設置する場合は、ガイド溝への押し込みは不要です。

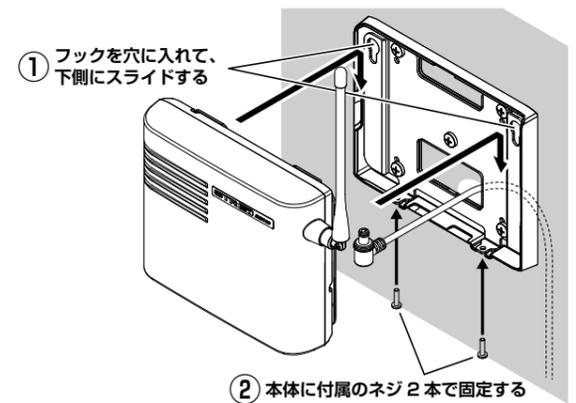


### 壁掛け設置

1. 樹脂製カバーと壁掛け用ブラケットを市販のネジ5本で壁に固定します。



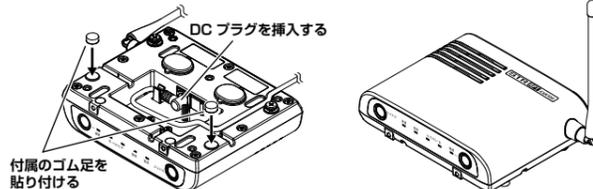
2. 本機上部のフック(2カ所)をブラケットの穴に挿入して下側にスライドさせて、下側をネジ2本で固定します。



以上で取付は完了です。

### 卓上運用

- 電源ケーブルのプラグを本体に接続して、引き出す方向にあわせてガイドの溝に押し込みます。
- 本体に付属のゴム足(2個)を貼り付けます。



3. 卓上に設置します。

## 設置について

本機は外部電源とリチウムイオンバッテリーの両方の電源に対応しています。運用形態や設置環境に応じて適切な取付が可能です。

### 外部電源 (AC電源またはDC電源) を使用する場合

壁掛け設置 (①の設置方法をご覧ください)

● 設置/運用に必要な付属品/オプション

- ・ 壁掛け用ブラケット(付属品)
- ・ 樹脂製カバー (付属品)
- ・ AC電源使用時 (ACアダプター) SAD-50A
- ・ DC電源使用時 (DC電源ケーブル) SCU-54
- ・ M5(φ5mm)ネジ (5本)  
取り付ける壁の材質や厚みに適合する市販のネジが必要です。

マグネット2個で設置 (②の設置方法をご覧ください)  
マグネット4個で設置 (③の設置方法をご覧ください)

● 設置/運用に必要な付属品/オプション

- ・ 壁掛け用ブラケット(付属品)
- ・ マグネットキット<sup>※1</sup> MAG002
- ・ スペーサーキット<sup>※2</sup> MAK002
- ・ AC電源使用時 (ACアダプター) SAD-50A
- ・ DC電源使用時 (DC電源ケーブル) SCU-54

※1 : マグネット4個で設置する場合 “MAG002” は2個必要です。  
※2 : マグネット4個で設置する場合は不要です。

マグネットで取り付ける際の注意事項

- ・ マグネットキットに付属の保護シートをマグネットに貼らずに使用すると、マグネットおよび取付個所にキズが付く恐れがあります。
- ・ マグネットの近くに磁気カードなどを近づけないでください。磁気カードなどの内容が消去される場合があります。

### リチウムイオンバッテリーを使用する場合

壁掛け設置 (④の設置方法をご覧ください)

● 設置/運用に必要な付属品/オプション

- ・ 壁掛け用ブラケット(付属品)
- ・ バッテリー取付ブラケット SMB-206
- ・ ワンタッチ取付金具 MAK001
- ・ スペーサーキット MAK002
- ・ 大容量リチウムイオンバッテリー SBR-34LI
- ・ バッテリー充電器 (シングル充電器) SAD-3418B
- ・ バッテリー充電器 (2個同時充電) SBH-30 (SAD-50Aが必要)
- ・ M5(φ5mm)ネジ (5本)  
取り付ける壁の材質や厚みに適合する市販のネジが必要です。

マグネット2個で設置 (⑤の設置方法をご覧ください)  
マグネット4個で設置 (⑥の設置方法をご覧ください)

● 設置/運用に必要な付属品/オプション

- ・ バッテリー取付ブラケット SMB-206
- ・ マグネットキット<sup>※1</sup> MAG002
- ・ スペーサーキット<sup>※2</sup> MAK002
- ・ 大容量リチウムイオンバッテリー SBR-34LI
- ・ バッテリー充電器 (シングル充電器) SAD-3418B
- ・ バッテリー充電器 (2個同時充電) SBH-30 (SAD-50Aが必要)

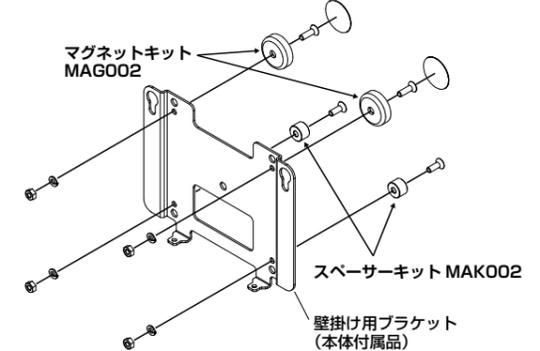
※1 : マグネット4個で設置する場合 “MAG002” は2個必要です。  
※2 : マグネット4個で設置する場合は不要です。

## ②③ マグネットを使って設置

オプションのマグネットキットを使って、本機を金属製の壁などに取り付けます。マグネット2個での取り付け、または、マグネットを4個使用してより強固に取り付けることができます。

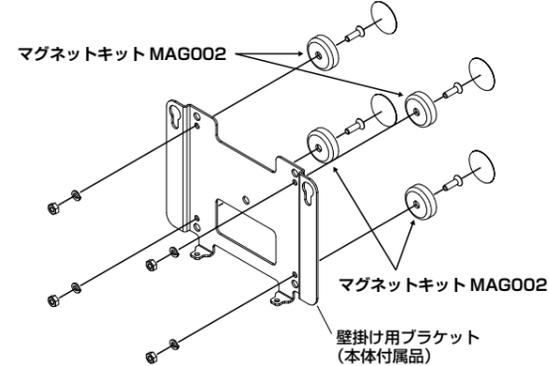
### ● マグネット2個で取り付ける場合

壁掛け用ブラケットにマグネットとスペーサーを取り付けます。

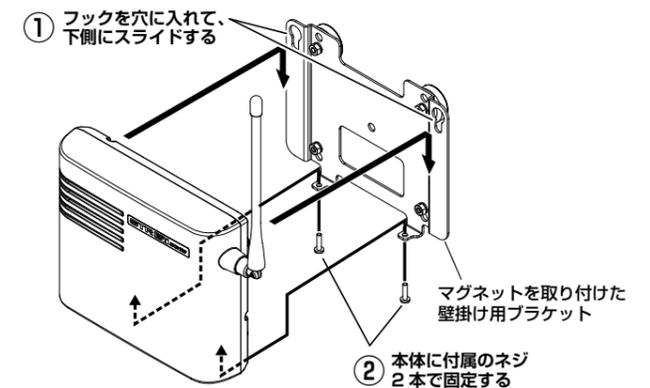


### ● マグネット4個で取り付ける場合

壁掛け用ブラケットにマグネットを取り付けます。

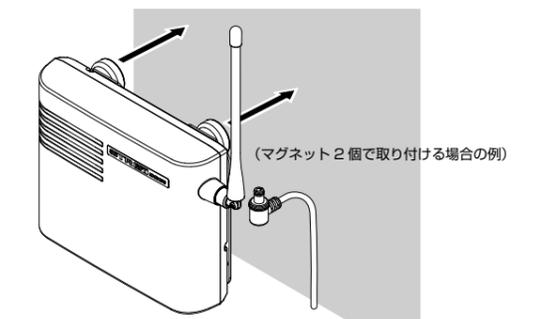


1. マグネットを取り付けた壁掛け用ブラケットを、付属のネジ (M3x12) で本体に取り付けます。



(マグネット2個で取り付ける場合の例)

2. 金属製の壁に取り付けます。



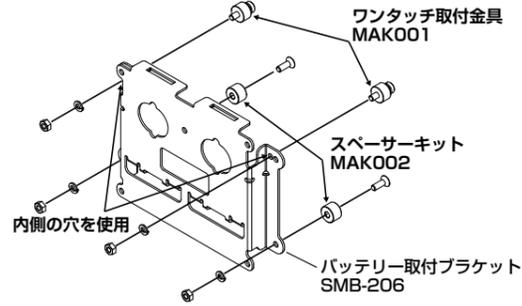
以上で取付は完了です。

## リチウムイオンバッテリーを使用する場合の取付方法

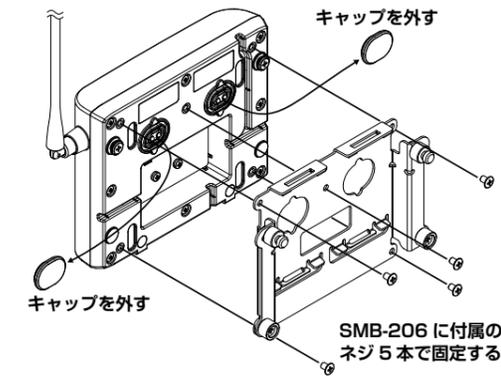
4

### 壁掛け設置

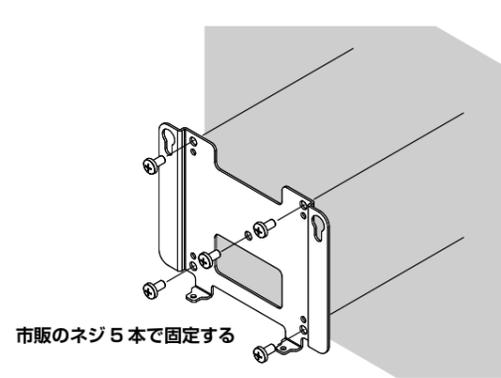
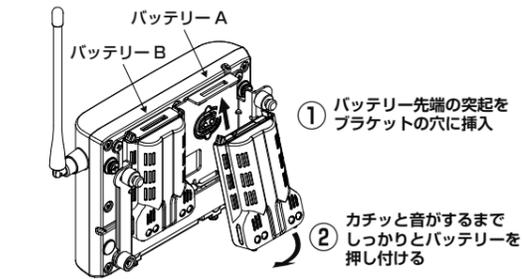
- オプションのバッテリー取付ブラケットに、ワンタッチ取付金具とスペーサーを取り付けます。
- ワンタッチ取付金具とスペーサーを取り付けたバッテリー取付ブラケットを、ネジ5本で本体に取り付けます。
- 充電したリチウムイオンバッテリー“SBR-34LI”をバッテリーA端子またはバッテリーB端子に取り付けます。
- 付属品の壁掛け用ブラケットを市販のネジ5本で壁に固定します。(壁の材質や厚みにあわせて市販のM5(φ5mm)ネジを用意してください。)
- 本機の背面に取り付けたバッテリーブラケットのフックをブラケットの穴に挿入して下側にスライドさせます。



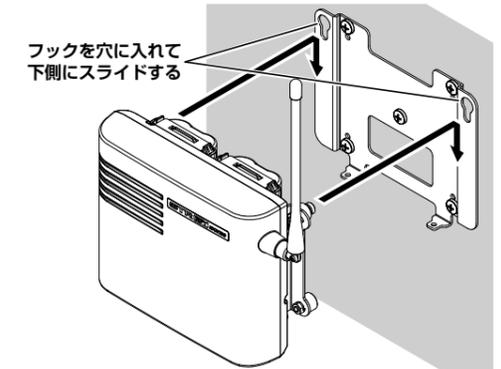
- ワンタッチ取付金具とスペーサーを取り付けたバッテリー取付ブラケットを、ネジ5本で本体に取り付けます。



- 充電したリチウムイオンバッテリー“SBR-34LI”をバッテリーA端子またはバッテリーB端子に取り付けます。



- 本機の背面に取り付けたバッテリーブラケットのフックをブラケットの穴に挿入して下側にスライドさせます。



以上で取付は完了です。

5 6

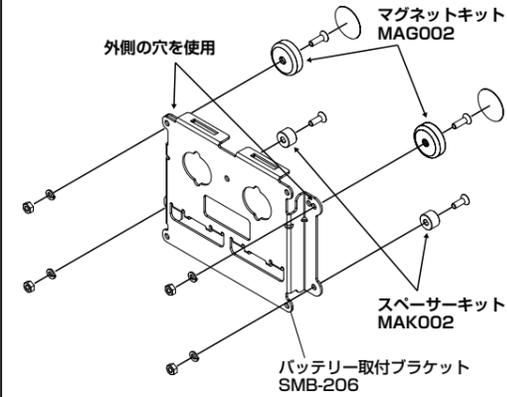
### マグネットを使って設置

オプションのマグネットキットを使って、本機を金属製の壁などに取り付けます。マグネット2個での取り付け、または、マグネットを4個使用してより強固に取り付けることができます。

**注意** リチウムイオンバッテリーで運用する時は、バッテリーの重さがありますので、マグネット4個で設置してください。

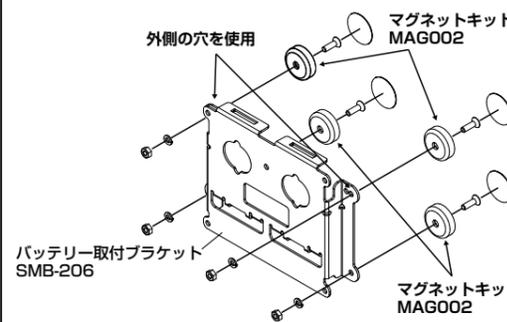
#### ●マグネット2個で取り付ける場合

バッテリー取付ブラケットにマグネットとスペーサーを取り付けます。

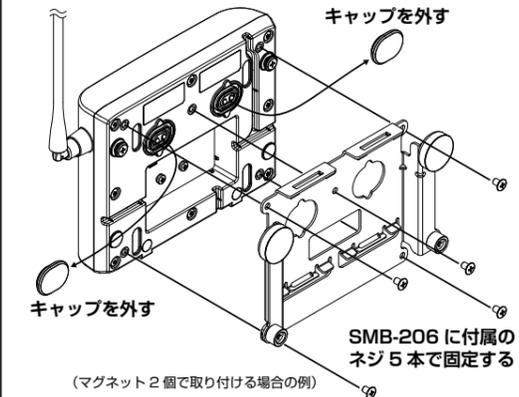


#### ●マグネット4個で取り付ける場合

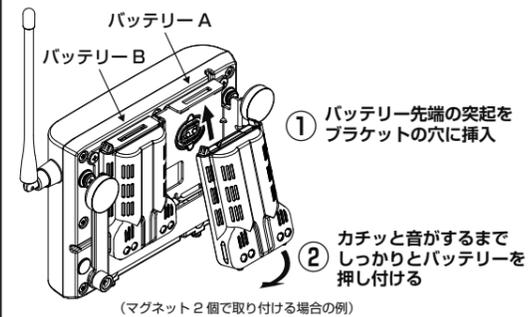
バッテリー取付ブラケットにマグネットを取り付けます。



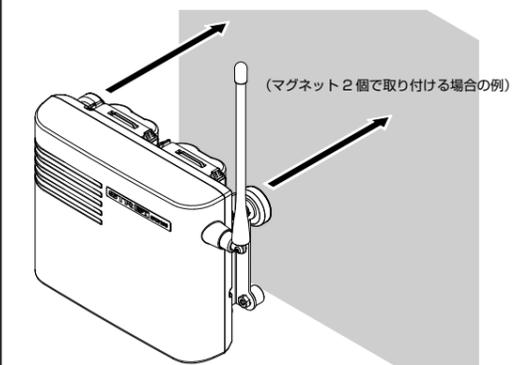
- マグネットを取り付けたバッテリー取付ブラケットを、ネジ5本で本体に取り付けます。



- 充電したリチウムイオンバッテリー“SBR-34LI”をバッテリーA端子またはバッテリーB端子に取り付けます。



- 金属製の壁に取り付けます。



以上で取付は完了です。

## リチウムイオンバッテリー運用

オプションのリチウムイオンバッテリー SBR-34LI を2個装着した場合約70時間\*の運用ができます。

\* 中継動作(12秒)、待ち受け(48秒)の繰り返し。  
実際に使用できる時間は、使い方や周囲の温度などによって異なります。

### ●リチウムイオンバッテリー“SBR-34LI”の充電

SBR-34LI を本機から取り外して、オプションの充電器で充電します。

#### 対応充電器

- 充電器“SBH-30”(ACアダプター“SAD-50A”が必要) 空になったSBR-34LIを2個同時に約5時間で充電できます。充電が完了するとランプは赤色から緑色に変わります。
- シングル充電器“SAD-3418B”(ACアダプター付属) 空になったSBR-34LIを約4時間で充電できます。充電が完了するとランプは赤色から緑色に変わります。

#### ●使用する電源の優先順位

使用する電源の優先順位は以下のとおりで、自動的に切り替わります。

- ① DC IN ジャックに接続された AC アダプターまたは DC 外部電源 ↓
- ② バッテリー A に装着された SBR-34LI ↓
- ③ バッテリー B に装着された SBR-34LI ↓
- ④ 非常用内蔵バッテリー 非常用内蔵バッテリーに切り替わった時は、電源 LED が緑色の点滅に変わり、子機に警告音を送信します。(工場出荷時設定)

## 非常用内蔵バッテリーについて

本機は非常用の電源としてリチウムイオンバッテリーを内蔵しています。電源ケーブルからの電源供給が途切れた場合や、リチウムイオンバッテリー“SBR-34LI”が空になったときは自動的に非常用内蔵バッテリーに切り替わり、中継動作を継続します。その際、電源 LED が緑色の点滅に変わり、更に子機に警告音を送信して知らせます。満充電の非常用内蔵バッテリーで本機が動作する時間は約10時間(目安)です。

#### ●非常用内蔵バッテリーの充電

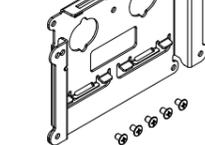
本機に DC 電源ケーブルから電源供給されていれば、本機の電源の ON/OFF に関わらず、常に満充電になるように充電が行われます。

- ・バッテリーの発熱、性能や寿命の低下、正しく充電できないなどの原因になりますので、充電は +5℃~+35℃ の温度範囲で行ってください。
- ・リチウムイオンバッテリー SBR-34LI から非常用内蔵バッテリーの充電はできません。

## オプション

- AC アダプター\*1 ..... SAD-50A
- DC 電源ケーブル\*2 ..... SCU-54
- 大容量リチウムイオンバッテリー (3,350mAh)\*3 ..... SBR-34LI
- 充電器 (AC アダプター SAD-50A が必要) ..... SBH-30
- シングル充電器 (AC アダプター付属) ..... SAD-3418B
- バッテリー取付ブラケット ..... SMB-206

同梱品:  
ブラケット ×1  
ネジ (M4×6) ×5



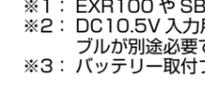
- マグネットキット ..... MAG002

同梱品:  
マグネット ×2  
保護シート ×2  
ネジ (M4×12) ×2  
スプリングワッシャー ×2  
ナット ×2



- ワンタッチ取付金具 ..... MAK001

同梱品:  
フック ×2  
スプリングワッシャー ×2  
ナット ×2



- スペーサーキット ..... MAK002

同梱品:  
スペーサー ×2  
ネジ (M4×12) ×2  
スプリングワッシャー ×2  
ナット ×2

- \*1: EXR100 や SBH-30 の AC アダプターとして使用できます。
- \*2: DC 10.5V 入力用ケーブル (先バラ) です。DC 電源までの延長ケーブルが別途必要です。
- \*3: バッテリー取付ブラケット SMB-206 が必要です。